

賦課金値上げの検討経過

令和6年3月1日	亀田郷だより 新理事長就任あいさつ 事業地元負担金、電気代高騰、工事費値上げ、人件費上昇で、将来、組合員から負担をお願いすることに言及。
令和6年3月8日	通常総代会答弁 （総代質問）基金が枯渇する前に財政再建計画を示して、賦課金の増額は最終手段、経費節減等の対策を徹底し、然るべきときに備え組合員に対応策を十分説明。 （理事長）令和5年度決算を見ながら理事会で検討する。
令和6年5月29日	工区長会議 賦課金値上げの是非を工区役員会等で意見集約することを申し合わせ。
令和6年6月	賦課金値上げに関する工区意向調査を実施
令和6年7月29日	工区長会議（意向調査結果） 賦課金現状のままで支出削減 3工区 支出削減で足りない分を賦課金値上げ 6工区
令和6年10月28日	総務部会（理事） 令和7年度賦課金値上げは難しい状況だが、今後煮詰めていくことで閉会。
令和6年12月20日	総務部会（理事） 再度賦課金の検討を行い、支出削減を示したうえで、令和7年度賦課金をあげることで合意。3月総代会に上程出来るように各工区で代議員会で承認を得る。
令和7年1月10日 ～1月27日	工区代議員会等の説明会 賦課金値上げについては大筋で理解を得る。ただし組合員への周知のために一定の期間が必要。
令和7年1月28日	総務部会（理事） 賦課金の値上げ幅は2000円とし、令和8年度・令和9年度の2カ年で実施。 令和7年度は据え置きとし組合員への周知の時間を十分にとる。

令和7年3月5日	理事会	令和8年度、令和9年度の賦課金値上げ計画を議決予定
令和7年3月14日	通常総代会	令和8年度、令和9年度の賦課金値上げ計画を議決予定

これまでの支出削減と基金推移

主な支出削減

職員数削減 H23 58(68) → R6 43(59)
※（ ）は臨時職員を含む

役員総代報酬削減・総代定数 (67 → 40)

揚水機場間断運転・夜間停止・時間短縮

基金推移

平成25年度以降、基金の減少に歯止めがかかり横ばいが続っていますが、毎年の電気料高騰分に充てた場合、将来、基金は底をつきます。

